

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001849
事業所名	グループホームやすらぎの里中野新町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の人から認知症対応の相談を受けたり、納涼祭、運動会、敬老会に招待されている。ホームの夏祭りには、近隣住民や町内会長を招き交流を図っている。ボランティアは定期的にアコーディオン演奏、フラダンス、バイオリン演奏、落語等の受け入れも行っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は年6回町内会長、家族、いきいき支援センター職員、民生委員等の参加のもと開催され、ホームの状況や活動を報告している。議事録は職員全員に配布し、理解が得られている。今年度も引き続き会議内容を見直して、何か議題を持って意見交換出来るように検討している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区役所とは電話連絡の他に書類の提出や生活保護関係の手続きで出向き、情報交換を行って協力体制が図られている。保護系の職員がホームに来訪の際は利用者と話したり、ホームの様子を伝えている	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 利用者や家族から出された意見、要望は職員間で話し合っ周知し、出来る限り支援に反映出来るように努めている。ホームの夏祭りに家族参加が得られ、その際にもコミュニケーションを図っている。毎月ホーム便りを郵送の際に、個人用の便りと写真が同封され、家族に喜ばれている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○				